

第21回 EMR/ESD研究会

本邦における消化管がんの頻度は依然として高く、前がん病変あるいは早期がん病変に対する内視鏡治療であるEMR/ESDは広く一般的にも普及し、多くの術者、施設で施行されています。また近年では Under water EMR、hybrid ESD といった EMR/ESD の技術に応用した進化もあり、また内視鏡切除の原点である機械的ポリペクミーに属する cold snare polypectomy も普及しつつあります。

このような内視鏡治療の普及や発展により多くの患者には福音となっている一方で、治療後の遺残・再発、不適格な病変への施術、病理評価不能などのトラブルも生じており、普及に伴う術者の裾野が広がるほどこのデメリットが拡大する現実があります。

治療の目的は一般的には病气や怪我を治すことや症状を緩和することであり、衆目を集めるテクニックの披露とは異なります。すなわち術前の正確な内視鏡診断に立脚し、遺残再発および偶発症のない治療法の選択と実施、そして正確な病理組織評価が可能となるための標本処理までが EMR/ESD の基本であると考えます。またこのように施行された治療により集積されたデータを元に適応拡大や各治療手技間の棲み分けなどの EMR/ESD の発展に必要な課題に対して取り組むべきであると考えます。

本研究会ではこれらを理解したうえで「EMR/ESD の基本と進化」と題して広く議論し、EMR/ESD の歩むべきベクトルが示されることを期待しています。

会期 | 2021年7月18日(日)

代表世話人: 工藤 進英
(昭和大学横浜市北部病院)

会場 | 札幌医科大学
臨床教育研究棟 講堂

当番世話人: 山野 泰穂
(札幌医科大学医学部消化器内科学講座・
同 附属病院消化器内視鏡センター)

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

EMR/ESDの 基本と進化

演題募集期間

2021年4月7日(水)正午~5月12日(水)正午まで

本研究会では、関連学会分として

- 日本消化器内視鏡学会認定 専門医制度(出席2点/演者1点)を取得できます。
- 日本消化器内視鏡学会認定 技師制度(出席2点)を取得できます。

【事務局】札幌医科大学医学部消化器内科学講座 〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目 Tel: 011-611-2111 内線32110

【運営事務局】株式会社プランニングウィル内 〒113-0033 東京都文京区本郷4-1-5 石渡ビル6F Tel: 03-6801-8084 Fax: 03-6801-8094 E-mail: emr-esd21@pw-co.jp

【研究会URL】 <http://www.emr-kenkyukai.jp/>